

日本コーチ協会 熊本支部 2010 年度総会 議事録

日 時:2010 年 10 月 9 日(土) 10:00~11:20

場 所:くまもと県民交流館パレア・会議室4

出席者:鶴木紀久子、堤良弘、上元斐侶子、岡部隆男、野田紀子、森下真紀、竹島裕子、蓑田一宏

(記)知識茂雄(以上新年度運営委員) 小林真、野田美智子、江浦誠、那須栄子

議事内容:

1. 議長選出

堤良弘新事務局長を議長として選出し、以下議事を進行。

2. 前期活動結果報告

知識茂雄支部長より、前期活動結果を報告。

[反省]

- ・ 地元熊本のコーチが集う場として機能していない?
⇒ コーチにとっても魅力のあるテーマでの勉強会が開催できていない?
- ・ 勉強会への継続参加(定着)率がいまひとつ?
⇒ 初心者にとっての敷居の高さ? テーマの継続性?
- ・ 会場のキャバに対し、参加者数が伸び悩み。
⇒ 告知を強化する必要あり?
- ・ 運営委員数の減少 ⇒ 運営委員の負担軽減要? 運営委員勧誘活動の欠落?

[成果]

- ・ コーチング・フォーラムの成功。
- ・ 毎月の勉強会を滞りなく開催できたこと、そして各勉強会での参加者の満足度の高さ。
- ・ 森川里美さん、木村純子さんら著名コーチを講師として迎えた勉強会の開催。
(他県からも多数参加有り)
- ・ コーチング基礎講座(平日夜開催)の成功。
⇒ 潜在的なコーチングニーズを確認。新規参加者(会員)確保。
- ・ タウンポケットによる告知の効果確認が出来たこと。
- ・ 支部への講師紹介依頼への対応数件あり。
⇒ 保健福祉センターへは初めて支部として講師派遣。

3. 前期決算報告

前期運営委員・横山依奈(会計担当)欠席により、野田紀子(新年度会計担当)より報告。

前年度は剰余金 ¥30,022 にて決算。

Q:講師交通費には宿泊費も含むのか?

A:含む。

Q:講師への交通費は割引無し的一般料金を支払うのか?

A:講師本人が手配する場合、支部として手配する場合があるが、いずれの場合も宿泊込みのパックであったり、割安なチケットを手配してあくまで実費分を支払っている。

Q:会員数と年会費徴収人数が合わないのはなぜか?

A:ひとつには運営委員からは年会費を徴収していないこと、また年度末の基礎講座においては新規入会者から年会費を徴収していないことなどによる。

4. 役員選任について

知識茂雄支部長より、役員退任、今期役員体制につき報告、了承いただいた。

[退任役員]

宇野宏子、芦村恵、横山依奈、徳丸由美子、小林真、藤田香織

[今期役員]

知識茂雄(支部長)、鶴木紀久子(副支部長)、堤良弘(事務局長)、上元斐侶子(監査)

岡部隆男、野田紀子、森下真紀、竹島裕子(今期より)、蓑田一宏(今期より) 以上9名(任期2年)

5. 定款の変更について

知識茂雄支部長より、定款の変更内容を説明、提案、了承いただいた。

第1章・第2条について

「この会の事務所を熊本市に置く。」→「この会の事務所を事務局長宅に置く。」

⇒ 支部会計用ゆうちょ口座の名義変更手続きのため(事務局長名義とする。)

第4章・第13条について

「前条役員は、支部会員の中から総会において選任する。」

↓

「前条役員は、支部会員の中から総会において選任することを基本とする。但し任期途中での役員増員の場合は、役員全員の承認をもってこれを可とする。」

⇒ 年度途中での役員増員に備えるため。(手続きの簡略化)

Q:役員増員の場合の具体的な手続きを定款上記載しておく必要はないか？

A:ケースバイケースにて運営委員会で議論していく。定款上はそれを妨げない記載となっていれば良いと認識している。

Q:定款上年会費¥1,000となっているが、前期決算報告において一部入会者からは年会費を徴収しないケース(年度末で活動残余期間少の場合等)がある。そのような場合を想定して定款に加え会費規則等を設ける必要はないか？

A:今後の運営委員会にて検討していきたい。

6. 今期活動計画

知識茂雄支部長より今期活動計画を報告、了承いただいた。

☆今期の活動方針

- ・ 前期同様、早期に講師、テーマを決定して年度計画を立てる。
- ・ 福岡支部とのコラボを強化する。東京方面からの講師招聘時の交通費等共同負担、相互の講師派遣等。
- ・ 今期も連続基礎講座を開催する。
- ・ 勉強会告知の強化をはかる。⇒ タウンパケットの活用、チラシ、メルマガ 等フル活用していく。
- ・ コーチにとって魅力のあるテーマ、講師での勉強会開催。⇒ コーチが呼びたい講師を呼ぶ。
- ・ 一方でどんなテーマであっても初心者への参加 OKであることを随時伝えていく。(継続性、定着性)
- ・ 運営委員の活動内容が見える化、オープン化し、仲間を増やしていく。
- ・ 講師紹介依頼に対し、企業以外の団体(予算小額)に対しては可能な限り支部として関わっていく。

Q:講師紹介にはどのようなケースがあるのか？

A:一般企業からの紹介依頼に対しては、運営委員を中心として紹介を希望するコーチ、講師を募り企業側に紹介している。支部としての関わりはそこまで。一方PTAとか公的機関からの依頼で講師料等小額の場合は、支部として受けて小額でも対応するようにしている。

7. 今年度予算案

知識茂雄支部長より今期予算案を報告、了承いただいた。

☆ 今期は前期繰越し金を翌期にそのまま繰り越せるように収支トントンを目指し、会計管理を強化してやっていく。